

ゴッぽがわら

広報



シンボルマーク

平成11年

9.1

No.934

人口と世帯

7月31日現在 ()内は前回比、男24,020(+28) 女26,790(+25) 計50,810(+53) 世帯18,191(+49)

日本最北端の須恵器窯跡が点在し、一大生産地として北海道や東北各地に製品を送り出した前田野目地区。

その中の、字犬走では、昨年度から遺跡の発掘調査が行われています。

この遺跡は、平成元年から津軽自動車道の工事に伴う踏査試掘により発見された隠川遺跡の一部で、今回発掘調査を行っている埋蔵文化財担当の藤原弘明主事は「このあたり前田野目地区から持子沢地区では縄文時代と平安時代の遺跡が発見されています。屋内にロクロピット（土器を製作した場所）をもつ平安時代住居跡はこの付近一帯に須恵器工人の集落跡が存在している可能性が高いのではないかと期待に胸を膨らませています。



須恵器工人の集落跡
土器製作場をもつ住居跡を検出＝隠川遺跡＝



また、発掘調査が行われている前田野目地区では、住民の方々が前田野目公民館で須恵器作陶教室、そして自ら窯を炊いて作品を作りながら「須恵器の里」づくりに取り組み、みんなが須恵器に親しめるおらがふるさとのPRに取りくんでいます。

首都圏の親戚や友人にはがきで 「活彩あおもり大祭典'99」開催を 呼びかけよう!!

県では、昨年に引き続き今年も「活彩あおもり大祭典'99」を十一月二十六日(金)から二十八日(日)まで東京ドームで開催します。

本市からは立佞武多「鬼が来た」が出陣するほか、青森県の自然、物産、郷土料理、祭りなどが一堂に集まり全国へ紹介される催しです。青森をアピールするため、首都圏(東京、埼玉、千葉、茨城、神奈川)にお住まいの親戚、友人、知人に対して来てもらえるよう皆様のご協力をお願いします。

はがきは日程、イベント情報のほか入場整理券(はがきを持参しない場合は当日会場にて受付し入場します)と「冬のおおもり満喫ツアー」が当たるインスタントくじ引換券も兼ねています。市商工観光課で九月末から準備しますの



でふるってご利用ください。

立佞武多の写真大募集

◆テーマ 立佞武多に関する写真ならなんでも。

◆サイズ キヤビネ版(2L)以上、自由の大きさと額付

◆締切 9月24日(金)

◆応募先 市商工観光課、市内のカメラ店、現像所

◆応募上の注意

・額付きで裏に応募表を付ける
・応募表には、住所、氏名、撮影月日、タイトルを明記

・応募点数に制限なし

・応募者に粗品進呈

・作品は写真展終了後返却します。

◆主催 立佞武多をつくる会

◆問い合わせ 市商工観光課 内線391

◆主催 立佞武多をつくる会

◆問い合わせ 市商工観光課 内線391

◆問い合わせ 市商工観光課 内線391

◆問い合わせ 市商工観光課 内線391

◆問い合わせ 市商工観光課 内線391

立佞武多写真展

応募された写真を一堂に展示します
◎9月30日(木)～10月5日(火)
中三デパート 5階催事場

夏休みの自由研究に こども科学教室

こども科学教室

八月十九日、市中央公民館において「第二回夏休みこども科学教室」が催され、小学生ら二十六人が夏休みの一日を科学の勉強を通して過ごしました。

今回は講師に弘前大学理工学部の須藤新一教授を招き、「ナイロンを作ってみよう」をテーマに実験が行われ、二種類の溶液を使ってナイロンの膜が出来上がると参加した児童からは「おもしろい」「不思議だ」と盛んに声があがり科学への興味を膨らませていました。



「フラスコ、ティペットを使って気分はすっかり科学者」

第七回 青森県民駅伝 がんばれ! 出場選手達

九月十五日、青森市で行われる青森県民駅伝に五所川原市を代表し、出場する選手を紹介します。皆さんも是非応援してください。

○監督

工藤 真裕さん(工藤歯科医院)

○コーチ

小田桐匡孝さん(板柳高校教員)

長沼 恵司さん(五所川原消防署)

○中学生男子

小田桐俊介さん(五一中三年)

藤森 史久さん(五四中三年)

高橋 裕さん(五一中三年)

成田 洋輔さん(五一中三年)

○一般・高校男子

西村 明さん(青森陸上自衛隊)

三浦 恒一さん(青森陸上自衛隊)

大久保 均さん(弘前陸上自衛隊)

桜庭 誠さん(五一中教員)

青山 勉さん(弘前土木事務所)

神 宗学さん(五工高二年)

高橋 俊輔さん(木造高二年)

小山 靖貴さん(五商高一年)

兼平 幸太さん(木造高一年)

○女子

小関由希子さん(木造高二年)

佐々木和子さん(木造高二年)

森 佳津代さん(五一中二年)

三浦 桃子さん(五四中三年)

夏祭りの後片付け

小曲・沼田子ども会

八月四日の早朝、小曲・沼田子ども会三十名が合同で花火大会後の河川敷を清掃してくれました。ご苦労様でした。



善意の花かご

どうもありがとうございます

○市社会福祉協議会へ

○竹谷美和子さん(市内蘇鉄3277 キングレコード) 五万円。

○五所川原料飲店組合(福井宏昭 代表) 四万三千二百八十円。



シ リ ー ズ 介 護 保 険

平成11年
10月から

準備要介護認定が始まります

平成12年4月から始まる介護保険のサービスを利用するためにはまず申請をし、認定を受ける必要があります。介護が必要になったら、市の介護保険課へ申請をしましょう。認定後、その人の介護度に応じた介護サービスが提供されます。

介護サービスを必要とする方々が介護保険のサービスを受けられるよう、介護保険制度の開始に先立ち平成11年10月から「準備要介護認定」の申請受付を始めます。認定手順のあらましは図のとおりです。

◎本人または家族が申請を！

介護サービスを利用したいときは、介護を必要とする本人または家族が申請をすることになりますが、在宅介護支援センターや特別養護老人ホームなどの介護保険施設でも申請を代行してくれますのでご利用ください。

◎現在介護を受けている人も申請が必要です。

現在、ホームヘルプサービスや老人保健施設、特別養護老人ホームなど、老人保健福祉制度により介護を受けている人も、介護保険のサービスを利用するには、認定を受ける必要がありますので、忘れずに申請しましょう！

※申請受付について

準備要介護認定の申請方法、申請を代行できる機関・施設等については、次号で詳しくお知らせいたします。

知りたいこと疑問に思っていることはありませんか

介護保険制度についての、疑問点などありませんか。広報を通じてお答えしますのでお問い合わせをお待ちしています。

送付先 〒037-8686

五所川原市役所 介護保険課

「もっと知りたい介護保険 Q&A」係

問い合わせ先 介護保険課 内線272・273

認定までの手順





出稼ぎと

国民年金

国民年金課 国民年金係
内線 2111、2113

国民年金の加入者は、農業者、自営業者、学生などの第1号被保険者とサラリーマンや公務員など厚生年金保険や共済組合に加入している第2号被保険者、そして第2号被保険者に扶養されている配偶者の第3号被保険者の3種類に区分されています。

農業等をしている方が夫婦で出稼ぎに行き、そこで厚生年金保険に加入すると、2人とも第1号被

保険者から第2号被保険者へと種別が変わることになります。また夫が出稼ぎに行き厚生年金保険に加入して、妻が夫の健康保険の被扶養者に認定されると、夫は第2号被保険者、妻は第3号被保険者となります。

どちらの場合も、夫婦ともに国民年金の種別が変わりますから届出が必要です。また、出稼ぎ先を退職したときには、夫婦とも元の第1号被保険者になりますので、その際にも忘れずに届出をしてください。

将来のための大切な年金を確保するために、届出を忘れないようにしましょう。

●9月22日(水)18時30分～20時30分
◇講師 竹林恵子さん
◇内容 行楽弁当

平成11年度 市合同金婚式
参加者募集

市福祉事務所高齢福祉課
高齢者対策係 内線542

◇対象夫婦 婚姻以来50年(昭和24年婚姻)を経過したご夫婦。

◇申込締切 9月21日(火)

※日時、場所については追ってお知らせいたします。申込の際は印鑑をご持参ください。

◇申込方法 高齢福祉課高齢者対策係または各支所にて受付いたします。

働く婦人の家生活講座
受講生募集

市働く婦人の家
☎(35)8898

〔小原流華道教室〕

●9月13日～11月8日の第2・4月曜日 18時30分～20時30分
◇講師 中村千恵さん

※初心者の方も歓迎いたします。剣山、鈇、花包みをお持ちの方は当日ご持参ください。花、花器は当方にて用意いたします。

〔男の料理教室〕

お気軽にご参加ください。

◇受講料 無料
※ただし、教材費2,000円

◇申込方法 市働く婦人の家内青森県女性就業援助センター五所川原相談所に直接お越しください。

◇申込期間 9月6日(月)～10日(金) 9時～15時30分

◇持参するもの ノート、そろばんか電卓、筆記用具(消しゴム、鉛筆、ボールペン赤と黒)、定規

広域新農業センター
からのお知らせ

☎(37)2104

クリ拾いをしませんか
●9月20日(月)～10月10日(日)
受付時間 9時～16時

広域新農業センター
◆単価 1キロ 300円
※1人2キロまでとします。

看護力
再開発講習会

青森県ナースセンター
☎0177(23)4580

●10月4日(月)～8日(金) 9時～15時

八戸市立市民病院
●10月25日(月)～29日(金)

9時～15時
青森市民病院
◇対象 保健婦(士)、助産婦、看護婦(士)、准看護婦(士)の免許所有者で現在就業していない方

◇内容 最近の医療と看護についての講義と実習

◇参加料 無料

◇申込方法 電話受付
◇申込締切 9月30日(木)

五所川原郵便局
からのお知らせ

貯金保険課 ☎(34)3205
郵便課 ☎(34)3202

五所川原郵便局では、9月1日(水)から窓口で取り扱う業務が次のとおり変更となりました。

◇貯金・保険窓口
・貯金、保険どちらの業務も、同じ窓口でご利用できます。

・貯金、保険の窓口では、郵便切手50円、80円、50円郵便はがきや収入印紙200円を購入できるようになります。

・ご不在のため郵便局に留め置いた郵便物も、お受け取りができるようになります。

◇郵便窓口
・9時から15時まで、通常郵便振替等のお取り扱いができるようになります。

市制施行45周年記念事業

**女性模擬議会開催
女性議員を募集します**

はつらつ女性課 内線232

市では、男女共同参画社会を指して、広い領域から市民の意見や要望を聴取するとともに、女性の政治に対する理解と関心を深め政策等への参画を促進することを目的として「女性模擬議会」を開催します。

この模擬議会に、地域住民の代表として参加してくださる議員を募集いたします。

●模擬議会開催日時

10月29日(金) 13時30分

◇応募資格

市内に住所を有する女性

◇募集人員 18名

◇応募方法 次のものを提出していただきます。

- ・氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、職業、略歴を明記したもの。(様式は問いません)
- ・作文「男女共同参画社会を目指して」(400字詰め原稿用紙1〜2枚程度)

◇申込締切 9月14日(火)必着

◇結果発表 応募者全員へ9月30日(木)までに通知いたします。

9月の行政相談日

市民課 内線220

●9月9日(木) 13時〜15時

市役所1階相談室

◇相談担当員 阿部昭雄さん

**青森県消費生活センター
移動相談**

青森県消費生活センター
0177(22)3338
商工観光課 内線394

県の消費生活相談員が、消費生活に関する苦情相談に応じます。

個人のプライバシーは厳守いたしますので、安心してご相談ください。

◇電話での受付もいたします。

●毎月第3木曜日 10時〜15時

(今月は9月16日)

産経会館5階 B会議室

◇電話 (35)2111 内線584

◇相談料 無料

**ガイドヘルパー養成
研修会開催のお知らせ**

(財)青森県身体障害者福祉団体連合会
0177(38)5059

●9月24日(金)・25日(土)・26日(日)・10月15日(金)・16日(土)・17日(日)

青森市福祉増進センター「しあわせプラザ」

◇受講料 1,500円

◇募集人員 70名

◇申込締切 9月10日(金)

※詳しい内容、時間等についてはお電話にてお問い合わせください。なお、申込用紙は福祉事務所高齢福祉課にもあります。

**シルバーなんでも相談
特別一斉電話相談開催**

青森県高齢者総合相談センター

●9月15日(水) 10時〜15時

◇相談内容 法律(要予約)、痴

呆、税金、年金、職業等

◇相談員 弁護士、精神科医、税

理士等の専門員

◇相談方法 電話相談

◇電話番号

フリーダイヤル 無料

0120-1780-1165

※フリーダイヤルは当日のみ利用可能となります。

**9月30日(木)は
固定資産税 第3期
国民健康保険税 第3期
の納期限です**

お手元の納付書を確認し、期限内に納めましょう。

オルテンシア9月の催し物案内

ふるさと交流圏民センター TEL(33)2111

	日	曜日	催し物	開演	入場料		日	曜日	催し物	開演	入場料
大ホール	1	水	平成11年度青森県	13:30	—	小ホール	1	水	平成11年度青森県	13:30	—
	2	木	公立文化施設職員研修会	9:30			2	木	公立文化施設職員研修会	9:30	
	5	日	'99チャリティーカラオケ 「みちのく」	13:00	前売・当日 1,000円		3	金	活彩あおもり若年者雇用奨励 金制度説明会	10:00	—
	8	水	館田学園五所川原第一高等学 校創立50周年記念式典	10:00	—		8	水	館田学園五所川原第一高等学 校創立50周年記念式典	10:00	—
	12	日	第28回 ピアノコンサート	17:30	—		12	日	第19回 オガワモダンバレエ ・モダンダンススタジオ 定期発表会	14:00	—
	17	金	平成11年度 西北五地区 高校生交通事故防止大会	14:00	—		14	火	平成11年度 安全運転管理者等講習	10:00	—
	22	水	新規高等学校卒業生 合同職業講話会	13:30	—		15	水	ピアノ発表会	13:30	—
								22	水	オフィスアートプラン公演 「赤ちゃんが来る」	18:30
						26	日	'99音楽発表会	13:30	—	

交通安全は家庭から 交通事故概要

(平成11年8月20日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	5,324 (+285)	220 (-14)
死者	75 (-7)	5 (-2)
傷者	6,421 (+384)	274 (-4)

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署
毎月1日は、県民交通安全の日

平成11年度 自衛官募集案内

自衛隊青森地方連絡部五所川原募集
事務所 ☎(35)2305

- ◇ 受付期間 (防衛大学校学生)
- 9月14日(火)～10月13日(水)
- ◇ 試験日 11月13日(土)・14日(日)
- ◇ 受験資格
- 高卒(見込)で21歳未満の者
- (防衛医科大学校学生)
- ◇ 受付期間・受験資格

募集科名	募集定員	訓練期間	応募資格
電子機器科	20名	1年	平成12年3月に 高等学校を卒業見 込みの方
電気工学科	20名		
建設機械整備科	10名		
インテリア・サービス科	20名	2年	
建設システム工学科	20名		

防衛大学校学生と同じ
◇ 試験日 11月6日(土)・7日(日)
〔看護学生〕
◇ 受付期間
9月14日(火)～10月13日(水)
◇ 試験日 10月28日(木)
◇ 受験資格
高卒(見込)で22歳未満の女子
平成12年度 青森県立
青森高等技術専門学校
学生募集
青森高等技術専門学校学生募集係
☎0177(38)5727

● 9月12日(日) 10時～15時
市中央公民館
◇ 受講料 無料(昼食は持参するか、当日申し込んでください)
◇ 内容 要約筆記解説、実技指導
◇ 主催 五所川原ろうあ協会
◇ 協力
・手話通訳問題研究会北五班
・五所川原手話サークル「ひまわり」
要約筆記とは
耳の不自由な人へ情報を伝達する方法のひとつで、特に手話取得の困難な中途失聴者・難聴者のために会議や講演会等で利用されています。

市民サロン
平成11年度
要約筆記講習会
☎(33)1256・成田
FAX(35)6904・一戸

- ◇ 願書受付期間 10月8日(金)～11月5日(金)
- ◇ 選考日 11月15日(月)
- ◇ 選考方法 筆記試験(数学、国語)、作文及び面接
- ◇ 選考会場 青森高等技術専門学校 青森市野尻字今田43-1

健康相談

◇ 内容
心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。
◇ 持参するもの
健康手帳(お持ちの方)
各地区での
身も心もさっぱりする
健康相談

- 9月6日(月) 9時30分～12時 錦町集会所
- 9月9日(木) 13時～15時 コミュニティセンター敷島
- 9月9日(木) 12時30分～13時30分 北新集会所

ヘルスインフォメーション
健康だより
はつらつ女性課 内線234・236

みんなの健康教室

- 9月24日(金) 13時～14時 市保健センター 3階ホール
- ◇ テーマ 「薬とそのはたらき」
- ◇ 講師 白生会胃腸病院 薬剤部 神裕雅先生
- ◇ 主催 北五医師会・市民保健協議会

おなかの赤ちゃんと楽しむマタニティ教室

妊婦さんはもちろん、お父さん、ご家族の方も大歓迎！
安産を願っているあなた。妊娠中から育児について、一緒に学んでみませんか。
● 9月30日(木) 18時30分～20時

- 9月10日(金) 13時～14時 平町公民館
- 9月13日(月) 10時30分～12時 旭町集会所
- 9月17日(金) 11時～12時30分 コミュニティセンター三好
- 9月20日(月) 13時～14時 豊成公民館
- 保健センターでの
成人の相談日
● 9月8日(水) 10時～12時・13時～15時 市働く婦人の家・保健センター

市働く婦人の家・保健センター
 ◇内容 簡単にできる赤ちゃんのお風呂の入れ方、赤ちゃんの抱き方などの体験学習。

◇講師 富士助産所所長 福士レイ子先生

◇参加費 無料

◇定員 30名

◇申込締切 9月22日(水)

◇申込方法 電話受付

◇共催 五所川原市民保健協議会

献血のご案内

●9月11日(土) 10時～15時

市役所前 おまつり広場

大和山チャリティーバザー会場

※広報8月15日号でお知らせした

献血日、9月4日が9月11日に

変更となりました。

腸炎ビブリオ食中毒に 気をつけましょう

腸炎ビブリオは塩分を好み、近海産の魚介類に付着する食中毒細菌で6～9月に増殖します。腸炎ビブリオによる食中毒発生を防止するため次のことを守りましょう。

- ・調理の後は石鹸を使い、手をよく洗いましょう。
- ・まな板、包丁、ふきん等は調理後、熱湯等で消毒しましょう。

腸炎ビブリオは真水に弱いので流水でよく洗いましょう。



菌を増やさないために、調理の前後は、すぐ冷蔵庫へ入れましょう。
 腸炎ビブリオは熱に弱いので、充分に加熱し、菌を殺しましょう。

心の相談日

次のような悩みをお持ちの方はお気軽にご相談ください。

- ◇一般精神では
 ・ゆううつ ・ノイローゼ気味
- ◇家族や職場の人間関係など
- ◇老人精神では
 ・最近、物忘れがひどくなった
 ・介護や対応に困っているなど

〔一般精神保健福祉相談〕

●9月21日(火) 13時～14時

〔老人精神保健福祉相談〕

●9月14日(火) 13時～14時

◇相談場所 五所川原保健所

◇相談担当 精神科医

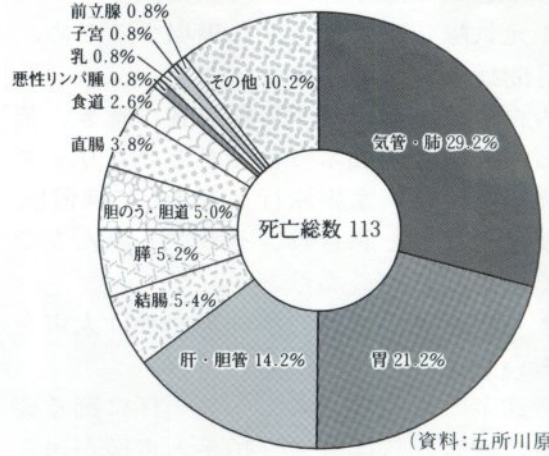
◇問い合わせ先 五所川原保健所 予防課 TEL(34)2108

生活見直し 若いうち 壮年からはがん検診 9月は全国がんの征圧月間です

がんを防ぐための生活習慣は、若いときから身につけるほど効果があり、壮年期以後は正しい生活習慣に加えて定期的に検診を受けることが大切です。

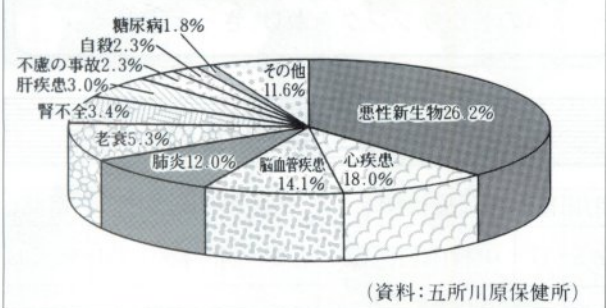
一次予防としては、塩からいものや脂肪の取りすぎを避け、野菜類、海藻類を多く取るなどの適正な食生活や禁煙が重要です。二次予防としては、定期的ながん検診を受けることが大切です。また、がんの危険信号があれば直ちに専門医の受診を受けましょう。

五所川原市がんの部位別状況 (平成9年度)



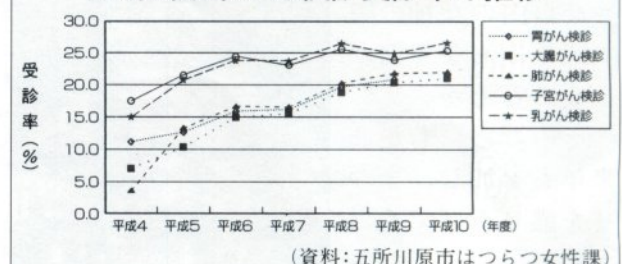
部位的にはこれまでトップだった胃がんを抜いて、男女共に肺がんがトップになっています。

五所川原市死因別死亡割合(平成9年度)



当市においては、がん(悪性新生物)で死亡する人が年々増えています。平成9年に亡くなった人の約26%の方が、がんで死亡しています。がんは年齢とともに死亡率が高くなりますが、特に40歳頃から高くなり、60歳になると急上昇します。

五所川原市がん検診受診率の推移



がん検診を受けている方は約20%で、目標の30%には届いていません。

夢は自由の女神の隣で踊ること

立佞武多にかける夢



前左から川越麻伊・高橋俊仁・新谷渉太
中央左から阿部麻菜美・池田倫子・渋谷奈央
後左から高橋紗都・佐々木祥子・藤森祥子・今井智鶴
円形 藤森紗斐 (敬省略)

今年の夏祭りに立佞武多の前でひときわ輝いていた子供たち、中央小学校の6年生11人で構成されたダンスグループ「おどるんず」を紹介します。「おどるんず」とは、津軽弁で踊ろうという意味。彼らは、立佞武多の「わくわく元気隊」コンテストに出場するため、1ヵ月間猛練習にはげみました。

その自作自演の踊りが最優秀賞に輝き、苦しかった練習も全部ふっとんだというリーダーの高橋俊仁君。家族旅行も返上して練習し、気合が足りないと怒られ、それでもみんな楽しく踊れた時が最高だとか。

うまくいかない時は、掛け声をかけ大声を出しあい励まし合った仲間達。

立佞武多の先頭に立って元気一杯に踊る姿に沿道の観客からは大きな拍手と声援が送られ、立佞武多運行の成功に一役買ってくれました。

そんな彼らの夢は大きく、アメリカに立佞武多を出陣させ自由の女神の隣で踊りみんなを驚かせることとか。

そのためにも是非来年も参加し、まつりを盛りあげてください。



立佞武多の前で踊る「おどるんず」

あなたも
作ってみませんか

No.55

テーマ

母と子の
料理教室

料理紹介

五所川原市食生活改善推進委員会

ちぎってサラダ

材料 (6人分)

レタス 6枚
きゅうり 1.5本
ミニトマト 6ヶ
ハム 3枚
スライスチーズ 3枚

酢 大さじ1と1/2
サラダ油 大さじ1と1/2
a 塩 小さじ1/2
こしょう 少々
砂糖 小さじ1

太陽の恵みをいっぱいを受けた、おいしい夏野菜の簡単サラダです。野菜がおなかの中をきれいにしてくれること、チーズは牛乳でできていて丈夫な歯と骨を作ってくれることなどをお子さんに話してあげてはいかがでしょう。



作り方

- ①レタスは良く洗い、水分をふき取り、ちぎる。
- ②きゅうりは洗って板ずりし、小口切り(丸く薄く切る)にする。
- ③ミニトマトは洗って、丸く薄く切る。
- ④ハム、チーズは抜き型で抜く。全部合わせてaのドレッシングをかけ、さっと混ぜる。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
9/5	日	中村内科医院	五所川原市字錦町1-134	35-3598
9/12	日	(医)正幸会 村馬内科小児科医院	五所川原市字田町4-5	34-3431
9/15	水	江渡内科医院	五所川原市字旭町7	34-3000

※注 1.対応時間 9:00~17:00(電話で確認してから)。
2.その他、消防署(救急医療案内 ☎34-4999)で紹介しします。

はつらつ女性課 内線237